

預託金の運用状況(経過的長期預託金管理経理)

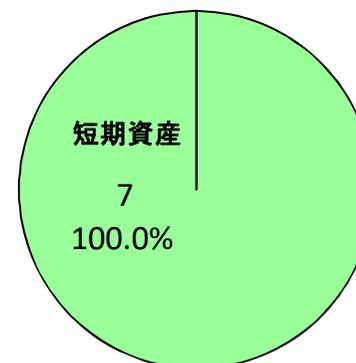
名古屋市職員共済組合

令和4年度

(単位:百万円)

資産区分	年度末の時価総額		時間加重収益率
		構成割合	
国内債券 (縁故地方債)	0	0.0%	0.39%
短期資産	7	100.0%	0.00%
合計	7	100.0%	0.35%

<令和4年度末の時価総額>



注1 それぞれの項目は、単位未満について四捨五入しているため、必ずしも合計と一致しない。

注2 時間加重収益率は次の式により日次の収益率からn期間(=令和4年度)の収益率を算出したもの。

① 日次の収益率 = { 当日時価総額 / (前日時価総額 + (当日の資金追加額 - 当日の資金回収額)) } - 1

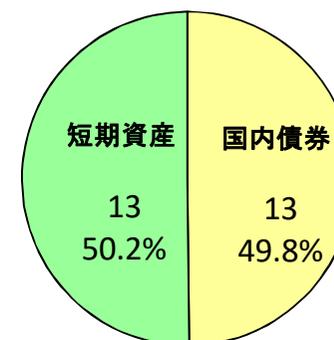
② n期間の収益率 = (1+r₁)(1+r₂)...(1+r_n) - 1 r = 日次収益率

(参考)令和3年度

(単位:百万円)

資産区分	年度末の時価総額		修正総合利回り
		構成割合	
国内債券 (縁故地方債)	13	49.8%	0.49%
短期資産	13	50.2%	0.00%
合計	25	100.0%	0.46%

<令和3年度末の時価総額>



* 預託金とは、地方公務員等共済組合法施行令第17条の2第1項第5号の規定に基づき、組合員の福祉の増進又は地方公共団体の行政目的の実現に資するように全国市町村職員共済組合連合会がその構成組合へ預託し、管理されている資金である。